

# いま農山村こそが 新たな可能性に満ちている

その土地の自然と人間の持つ創造性によって、新たな文化、産業や雇用を生み出そうとする「創造農村」の動きが、日本各地へ広がるうとしている。本書では、アートや食文化による地域再生、オルタナティブツーリズムによる都市農村交流など、各地の自立した試みを紹介するとともに、条件不利地域に秘められた可能性をひらく。

## 第Ⅰ部 「創造農村」の時代

- chapter 1 創造農村とは何か、なぜ今、注目を集めるのか  
.....佐々木雅幸
- chapter 2 「創造的地域社会」の時代 農山村の自立とコミュニティ  
.....松永桂子
- chapter 3 創造農村の構築と持続可能性  
.....萩原雅也
- chapter 4 生物文化多様性を活かしたツーリズム  
.....敷田麻実
- chapter 5 カルチュラル・ランドスケープの保全と地域の創造性  
.....井上典子

## 第Ⅱ部 動きはじめた「創造農村」

- chapter 6 農山村文化と自治の取り組みを土台とした「美しい村」づくり  
木曾町.....田中夏子
- chapter 7 伝統芸能の現代的再生と「3.11」の意味  
仙北市.....是永幹夫
- chapter 8 在来作物による食文化発信  
鶴岡市.....本田洋一
- chapter 9 漂泊的定住者がひらく創造的解決への扉  
篠山市.....川井田祥子
- chapter 10 過疎の町が再生のエンジンとして選んだ現代アート  
中之条町.....入内島道隆
- chapter 11 創造人材の誘致による過疎への挑戦  
神山町.....野田邦弘
- chapter 12 地域性と結合した文化的資源の創造による島の活性化  
直島町・小豆島町.....田代洋久
- chapter 13 三線と伝統工芸を活かした平和のまちづくり  
読谷村.....杉浦幹男
- chapter 14 創造農村のリーダーたち  
第3回創造農村ワークショップin長野県木曾町から  
.....入内島道隆、大南信也、金野幸雄、田中勝己

# 創造農村

過疎をクリエイティブに生きる戦略

佐々木雅幸・川井田祥子・萩原雅也 編著

推薦

近藤誠一 前文化庁長官

「近代」の呪縛から解放され、文化や自然が育む創造性が重要だと気づき始めたことを、この本は教えてくれる。

A5判・272頁・定価3000円＋税

【送本先：勤務先／自宅】（どちらかに○） 【請求先：勤務先／個人名】（どちらかに○）

※本紙にてお申し込みの方は、送料無料とさせていただきます。

予約注文書	お名前			部数	冊
	送本先 自宅住所 または 勤務先所在地	〒□□□□-□□□□			
	送本先のTEL&FAX	TEL	-	FAX	-
	勤務先名			部署名	

創造農村

●必要事項をご記入の上、FAX等で下記へご注文ください。代金は、商品到着後に同封の請求書によってお支払いください。